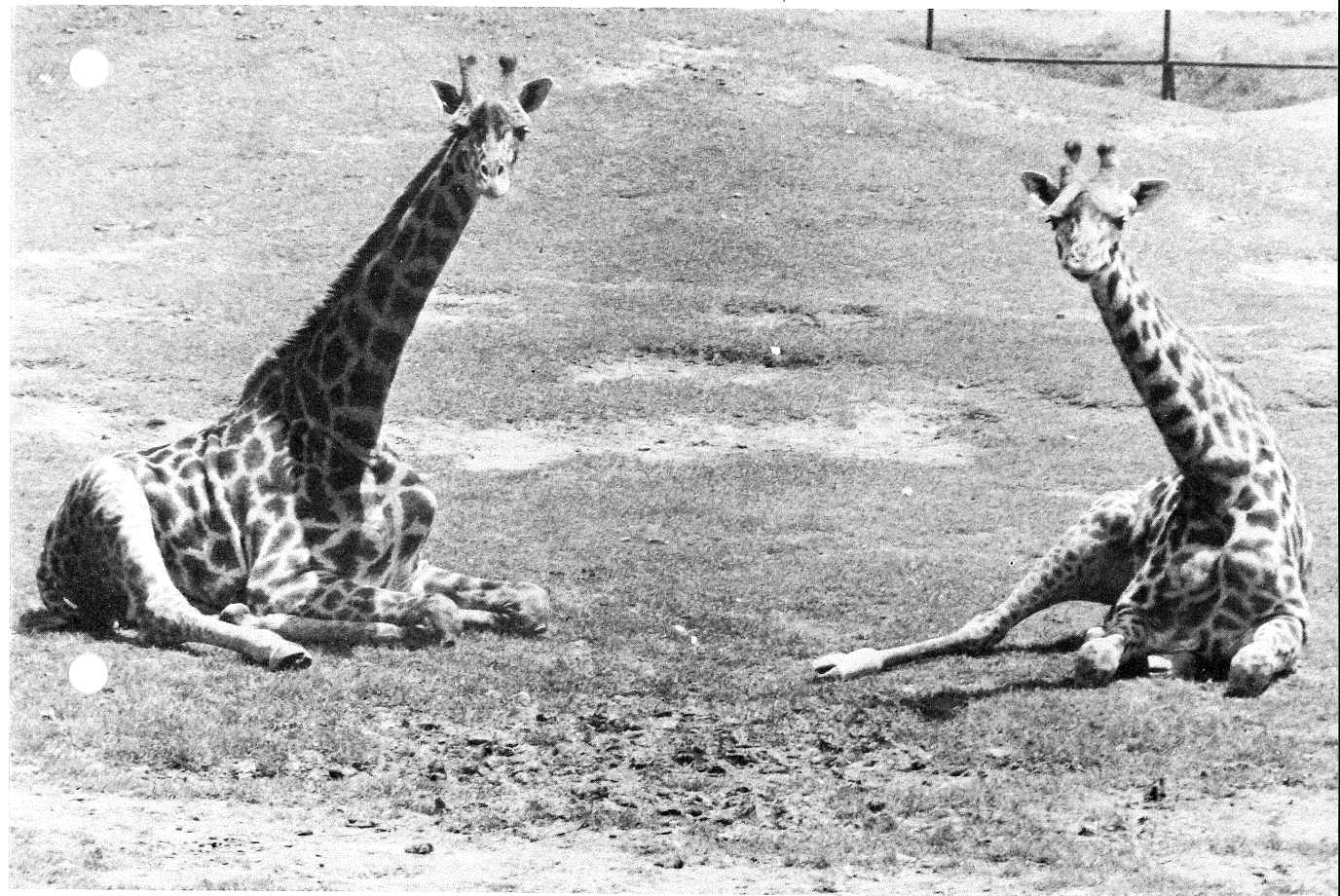


わがわが

No.7

1975年 7月



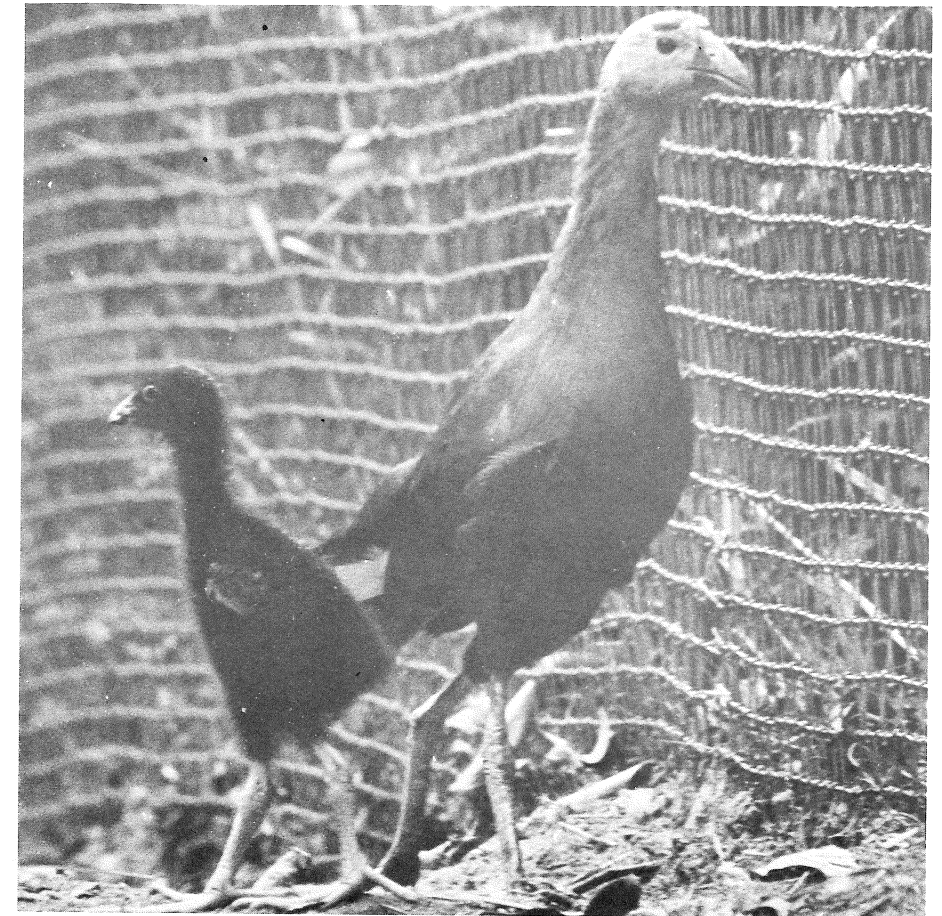
財団法人

鹿児島市動物公園協会

日本動物園水族館協会

繁殖表彰に輝く！

セイケイ

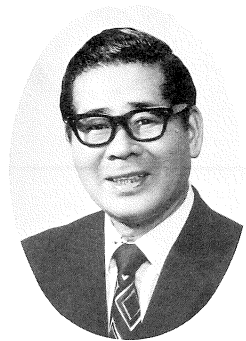


(写真提供 南日本新聞社)

セイケイはフィリッピン、インド、南はオーストラリアに分布するバンの仲間で、美しいブルーの羽根色が特徴です。昨年6月22日2羽が自然ふ化し、昭和50年度日本動物園水族館協会繁殖表彰に輝きました。今日も、フライングケージ内の木立の間を元気で走りまわっており、その後も次々と4羽のセイケイがふ化しています。

(繁殖賞は日本で始めて繁殖した動物に贈られます。)

ごあいさつ



鹿児島市動物公園協会理事長 山之口 安 秀

私はこのたび動物公園協会理事長に就任いたしました。

平川動物公園は開園以来、市民や県内外の皆さんのご協力をいただいております、心よりお礼申し上げます。

平川動物公園は広さ33万平方メートルの広々とした自然の山林や、谷間を利用し、鳥獣170種1,100点が生活しております。

私は自然と動物に親しむ中から、親子との楽しい対話、そして青少年に夢と希望を与え、また市民の憩の場としての役割を果たすことによって、日常生活そのものにも温い心と心のふれあいが生まれ、生きがいと、うるおいを与えるものと存じます。

今後も動物公園の整備充実に努力してまいりますので、よろしくご協力をお願いしますようお願い申し上げます就任のごあいさつといたします。

表紙

キリン (マサイキリン)

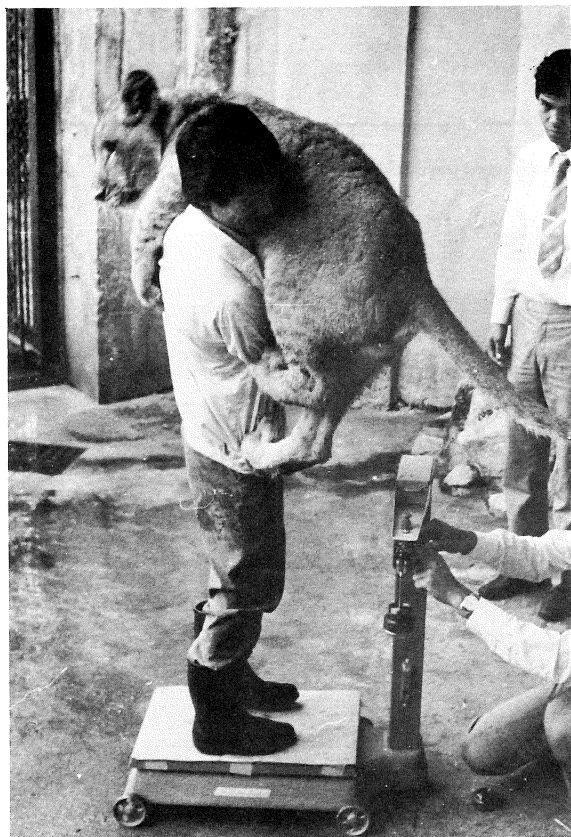
アフリカの草原地帯にすみ、主食は木の葉です。

日本で最初に輸入されたキリンは、明治40年東京の上野動物園で飼育されました。

行事予定

- 7月20日～31日 第3回動物スケッチ大会
- 8月25日・26日 第3回サマースクール
(詳細は裏面おしゃべり欄をごらん下さい)
- 9月20日～26日 動物愛護週間
児童作文募集
- 10月中旬～11月中 秋の動物公園まつり

動物公園ニュース



▲ 係員にダッコされて計られたレオ君
(写真提供 南日本新聞社)



▲ワオキツネザル 仲間入り

尾は長く、白と黒の輪になっています。
キツネに似たオドケた顔であいきょうを
ふりまいています。 昭50.3.31 着園

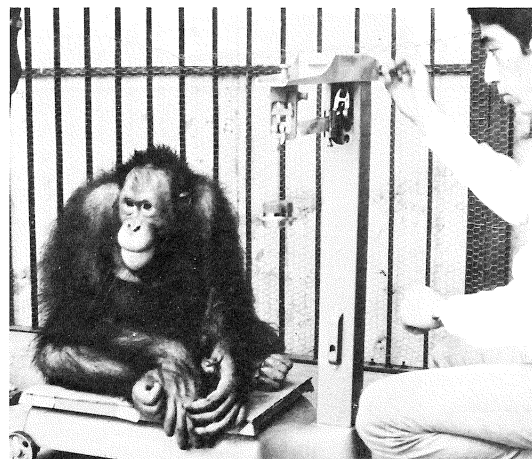
動物の体重当て

レオ君 (ライオン)..... 43.56kg

モンちゃん(オランウータン)....31.3kg

レオ君(7ヶ月) モンちゃん(7才) の体重測定が6月6日行われました。体重当て募集で和田小2年川路博文君外27名のチビッコたちが当選し、市計量検査所や動物公園より賞品が贈られました。

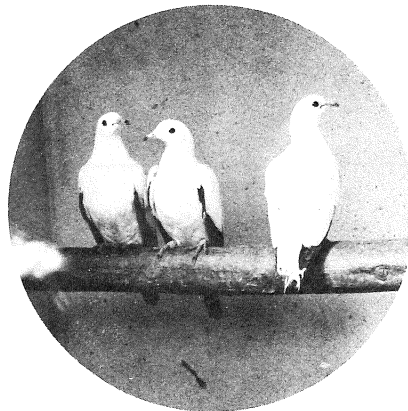
▼ 計りの上でポーズをとるモンちゃん



▼ソデグロバト

(東南アジア産)

真白い体に翼の先と目が真黒
いかわいいハトです。



昭50.7.7. 着園

ハイノ担当は私です



チンパンジー 太郎君(左) 陽子ちゃん(右) と久永技師

昭和47年10月平川動物公園開園の時に着園、当時鹿児島で開かれた太陽国体にちなんで、チビッコたちの投票により「太郎」「陽子」と名付けられました。

1年後の昭和48年10月よりチンパンジーショーを開始、来園のみなさんに喜んでいただいております。

ショーでは、食事マナー、竹馬、棒渡り、自転車のり、または絵を書いたりしますが、特に鉄棒の機械体操は人気があります。ではチンパンジーショーでお会いしましょう。

飼育係 久永 技師

行事



動物公園 オリエンテーリング大会

「ヨーイ ドン！」
チビッコが一せいにとびだしました。
春の動物公園まつりでたのしむ
チビッコたちの一コマです。

祝 こどもの日

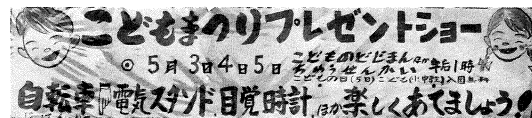
にぎわった こどもまつり▶

5月5日こどもまつり
園内ではプラスバンド
日本舞踊、マジックシ
ョー、エレクトーン演
奏、プレゼントショー
などで、一日中チビッ
コたちのたのしい笑
い声でいっぱいでした。



▲ 福平小学校プラスバンド演奏

◀ 城南小5年 谷崎剛志君
のエレクトーン演奏



あたった 自転車が！

よるこびの

◀ 清水小4年 芋園和裕君

中名小5年 永野フサ子さん ▶



動物公園のある日



▲アユの放流 (昭50.3.29)

園内中央を流れる五位野川へ体長5・
6cmの稚アユ1000匹が坂元動物公園長
たちの手で放流されました。
アユはスイスイと上流めざして泳いで
ゆきました。

▼小鳥の巣箱

曾於郡松山小学校6年生徳増生一
君たちが21個の巣箱をプレゼント、
アフリカ園前の開園記念樹園など
に取り付けてくれました。

(昭50.5.23)



動物舎ご案内



トラの放飼場よりフライングケージをすぎると、類人猿舎（チンパンジー、
ゴリラ、オランウータン）に入ります。

外に出ると、園内中央部が眼下に入り広い動物公園らしさを呈します。

写真 手前は類人猿舎 後方(大柱)はフライングケージ (1,916m²)です。



動物園の顔

グラントシマウマ (Grant's Zebra) 奇蹄目 ウマ科

アフリカの草原地帯にダチョーやヌーなどと群をなして生活し、その数が100頭にもなることがあります。

シマウマのしまは目立ちやすいように見えますが、草原の中にいると、保護色の役割をします。妊娠期間は345～390日といわれ一般に1産1子です。

❖ 動物スケッチ大会はじまる

7月20日より31日まで、スケッチ大会がはじまりました。

幼稚園児、小学生児童、汗びっしょりになってガンバッテマス。

発表 8月5日
各新聞紙上

表彰式 8月10日(日)
午前11時

◎ お願い!

駐車場でのある日です。愛車にキーをつけたままロックしました。開けるに開けられず、帰るに帰れず、暑さは暑いしイヤー マイッタ マイッタ!
車を降りられる時は、あわてずキーをはずしてからドアを閉めましょう。!



❖ サマースクール生徒募集!

◎ 第3回サマースクール申込方法

往復ハガキに住所、氏名、学校、学年
飼育希望動物名第1、第2、受講希望
月日を書いて

鹿児島市平川町5669-1

平川動物公園事務所あてに申し込んで下さい。

◎ 申込資格

小学校4・5・6年生

◎ 募集人員 100名(1日50名)

先着100名で打ちきります。

◎ 受付締切 8月10日

◎ サマースクール開校日

8月25日(月) 26日(火) 2日間
午前8時30分集合

表紙題字

山之口鹿児島市長

ひらかわ No.7 昭和50年7月31日発行 第7号
発行所 鹿児島市動物公園協会
〒891-01 鹿児島市平川町5669-1 TEL 0992 ①2326~8
発行者 山之口 安 秀
編集者 坂 元 種 夫

撮影 梶原純一・酒匂 猛・中島一男・原田友行